

歯周病の症状と治療



▶▶▶ 2

今回は、成人の八割が罹患(りかん)しているといわれる「歯周病」についてお話をしますが、これは、意外に怖い病気です。糖尿病やメタボリックシンドロームなどと同じ生活習慣病とも言え、なかなか完全に克服することが難しいと

初期には痛みなく進行

- 磨きの時に出血する。
 - 2、歯茎から膿(うみ)が出て、口の中がネバネバする。
 - 3、口臭がある。
 - 4、歯茎がむずがゆい、痛い。
 - 5、歯がグラグラ動いたり硬いものをかむと痛い。
 - 6、歯と歯の間にすき間が広がり、食べ物が挟まりやすい。
- いかがでしたか？
歯周病は、当初は症状のはっきりしない病気です。歯に歯垢(じこう)が付く、歯と歯茎の境目に歯周ポケットといわれる溝ができ、炎症の進行とともに深くなっていきます。
- わけてです。歯周病の初期にはまったく痛みがありませんので、知らないうちに進行していきます。
- 進行すると歯茎の腫れが出現し、歯の動揺などの症状が出てきます。さらに進行すると根の先から歯の中の神経に影響が及び、激的な痛みが出ることもあり、さらに進行し、周囲の支えている骨が吸収してなくなると、ついには歯が抜け落ちてしまいます。
- 実際、成人の歯の喪失原因のトップは、歯周病によるものです。
- 自宅での予防の第一は歯磨きです。歯周病に関連の深い、歯と歯茎の境目の

れています。

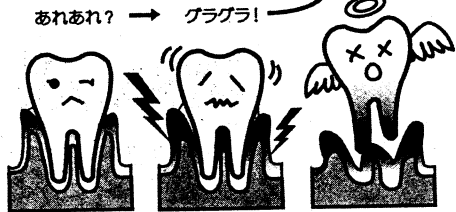
まずは、次の項目を自己チェックしてみましょう。
1、歯茎が赤く腫れ、歯

歯周病を引き起こす歯周病菌は、酸素が少ない環境で増殖するので、歯周ポケットは格好のすみかとなる

とこの歯磨きが重要で、歯ブラシは比較的軟らかめのもので選ぶ方がいいと思います。また、デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシといった器具を併用することでより効果的に汚れや歯垢を落とせます。

歯科医院での治療は、歯に付着する歯垢、歯石(歯垢が硬化して歯ブラシでは取り除けないもの)を除去し、さらにその方に合った歯磨きの指導などがあります。まずは歯科医院で受診

歯周病が進行すると...



され、よきアドバイスを得ることをお勧め致します。
(新藤俊樹・鈴木聡 八戸歯科医師会)

※隔週で木曜日に掲載